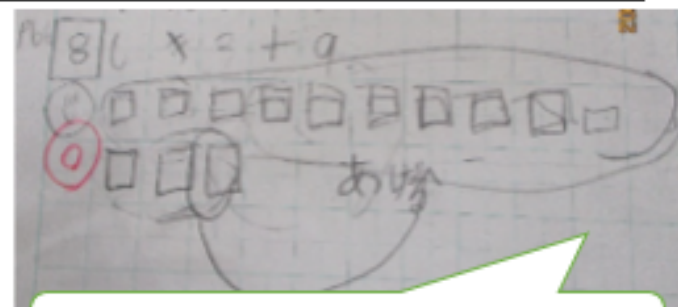


1年生

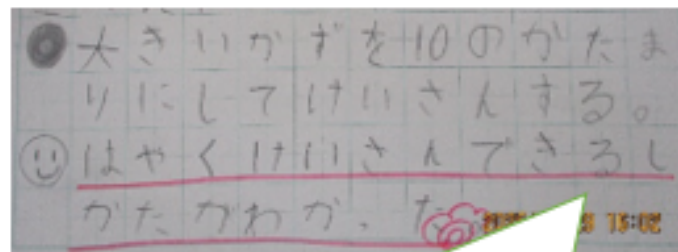
10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【自分で考え行動する子】

2学期も折り返しを迎え、少しずつ思考力が求められる学習が始まっています。1学期は、まねることから始まった学習も、2学期は今まで習ったことを活かして、自分で考えて文章を書いたり、友達と話し合ったりする学習が多くなりました。主体性をもって、粘り強く文章を書いているところや、友達と話し合っている姿を見ると、立派な1年生になってきていると実感します。また、算数科の授業を中心に、授業の振り返りを書くことも始めています。「勉強が難しくなった。」、「やることが多いな。速いな。」と感じる子もいるかと思いますが、「できることが増えた。」と感じ、「もっとがんばりたい。」、「分かりたい。」等、向上心を高められる指導を今後も引き続きしていきます。



計算の仕方を図で表現しました。



今日の授業でわかったことを書きました。

11月の学校教育重点目標は、『心豊かで思いやりのある子』です。

2年生

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【 1年生のために、がんばろう！！ 】

10月は、1・2年生で一緒に活動することが2つありました。

一つ目は昭和記念公園に校外学習に出かけました。2年生が遊びや約束を計画する際に、「〇〇すると1年生は楽しいかな。」「〇〇した方が1年生は困らないかな。」など、1年生のことを考えて話し合いをする姿がたくさん見られました。顔合わせの時も、「こっちだよ。」「ここに並ぼうね。」など思いやりのある優しい声掛けがたくさんありました。

二つ目は生活科「おもちゃランドを開こう」で、おもちゃのお店を開いて1年生を招待する活動を行っています。ここでも「去年やってもらった時に〇〇だったよね。」「〇〇したほうが、1年生が楽しめるよ。」と、「1年生のために」という目的のために一生懸命話し合っていました。



異学年交流は下学年の児童について、たくさん考える機会になります。また、自分たちが1年生だった頃を思い出しながら、相手を思いやる心を動かしていくことにもつながっていきます。人のためにどう考え、行動していくかを考えるための良い学習になりました。

3年生

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【思考力・判断力・表現力を高める活動】

3年生では、授業を通して、楽しみながら思考力・判断力・表現力の育成をしています。先日の算数科の三桁のかけ算の授業では、どうやったら問題を解くことができるのか、主体的に考え、粘り強く取り組んでいる姿が見られました。また、自分が考えた解き方を友達同士で交流をすることで、自信をもって話すことができたり、新しい考えに気が付き、書き加えたりしている児童も見ることができました。今後も各教科の見方・考え方を取り入れた授業を意図的・計画的に行っていきたいと考えています。



11月の学校教育重点目標は、『心豊かで思いやりのある子』です。

4年生

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【「鉛筆」で考える！】

運動会も終わり、じっくり学習と向き合う10月。運動会で身に付けた、学習の計画→実行→振り返りのサイクルを普段の学習の中にも取り入れています。

算数の学習では「問題の把握・解決の見通し→自力・小グループでの解決→集団解決・解決の結論→まとめ・練習・振り返り」の流れで学習を進めています。4年生でつまずきやすい単元の1つである「およその数」の学習では、初めは苦戦する様子も見られましたが、既習学習を振り返って解決の見通しをもとうとする子、どのように考えたのか図と言葉でノートにまとめる子など、一人ひとりがじっくりと考えながら学習に取り組むことができました。学習後には、「およその数で表すことの便利さに気付きました！おつかいの時に活かしていきます。」とノートに振り返っている子もいました。

また、学習の際は「鉛筆で考える」ことを大事にするよう指導しています。ノートに図や式、言葉で自分の考えた道筋をしっかりと残すことや、問題文の中で大事な言葉に印をつけること、簡単な問題だとあなどらずにきちんと筆算や検算することもその1つです。

高学年に向け、算数以外の教科でもこの「学びのサイクル」と「鉛筆で考える姿勢」を大事にして学習をすすめてまいります。



11月の学校教育重点目標は、『心豊かで思いやりのある子』です。

5年生

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』



【実行委員を中心に…】

5年生になった4月に学年で実行委員を決めました。10月は、運動会実行委員が大活躍しました。夏休み前の7月から集まり、表現運動で使う曲や内容を考えたり、帰りの会でみんなの意見を募ったりして今年度の5年生だからこそできる作品を仕上げることができました。

ハケ岳実行委員から始まり、キャンプファイヤー、稲作、運動会と子どもたちが前面に出て活動する時間が少しずつ増えています。現在は、社会科見学、展覧会実行委員の子たちを中心に活動しています。この姿を見た子どもたちが更に成長していってくれることを楽しみにしています。

11月の学校教育重点目標は、『心豊かで思いやりのある子』です。

6年生

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

【思考の足跡を残す】

昨年度より、各教科において「鉛筆を使って丁寧に考える」よう声掛けを続けています。4月に実施された全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科共に記述回答部分の正答率が都の平均正答率を上回る結果でしたが、国語では「要旨を捉える力」、算数では、数直線を用いて正答を導き出す問題で課題が見られました。日々の授業では、自身の思考が整理されたり、次の学びにつながったりするよう

(思考の足跡を残す)、頭の中だけで考えて終わりにせず、自分自身の思考を「鉛筆を使って」丁寧に考えながら整理し、順序立て、大切なことを落とさずにノートに表現できるよう指導を続けていますが、まだまだ個人差が見られます。各教科・各単元の課題解決のために、難しい問題に対して(易しい問題であっても)、試行錯誤しながら粘り強く、丁寧に取り組むよう、今後も指導を続けていきます。

11月の学校教育重点目標は、『心豊かで思いやりのある子』です。

あおぞら

10月の学校教育重点目標『自分で考え行動する子』

生活単元の学習で、9月・10月の誕生会の準備をしています。まずは「リーダー会議」で、どんな誕生会にしたいかを話し合いました。今回から参加した4年生からも新しいアイデアが出て、より良い会にしたいという気持ちが伝わってきました。

係ごとの活動では、「祝う相手に喜んでもらう」という共通の目標に向かって、どの子も生き生きと活動しています。みんなの中心となって話し合いを進める、自分の役割にひたむきに取り組む、たくさんのアイデアを出すなど、それぞれがめあてをもって自分の力を主体的に発揮できるよう、継続的に支援していきます。

